

## ベネズエラの最新動向(6月1日~6月16日)

### I. 政治・経済

#### 1. 大統領支持率が41%まで低下したとの調査結果も

- 6月5日、ベネズエラの有力世論調査会社 Hinterlaces はチャベス大統領の支持率が本年2月の憲法改正の国民投票実施時の52%から現在41%まで下落したとの調査結果を発表した。
- また同社調査によると、昨今の国有化や土地接収について68%が賛同していない模様。

### II. 石油その他の資源セクター

#### 1. PDVSAが2008年の財務諸表を発表

- 6月6日、PDVSAは2008年の財務諸表(監査済み)を自社ホームページで公開した。その主な内容は次の通り。
  - 収益:1264億ドル(前年比31%増)
  - 純利益:94億ドル(前年比50%増)
  - 政府への支払い(諸税・ロイヤルティ、配当、社会開発関連支出等):530億ドル(前年比21%増)
  - 設備投資:153億ドル
  - 負債:151億ドル(前年は166億ドル)
- なお、今般発表された財務諸表上の複数のデータが、同社が本年議会に提出した監査前の財務諸表と大幅に異なることから、同社財務情報の正確性に懐疑的な見方もある。
- 例えば石油等にかかるサービス企業に対するPDVSAの未払い債務の総額は、本年初頭の議会報告時の138億ドルから、75.6億ドルに激減している。サービス企業関係者等によれば支払い遅延の一部解消は本年に入って開始されており、2008年の数値への変更の根拠については疑問視する向きもある。

#### 2. S&PがPDVSAの長期格付けをB+に引下げ

- 6月12日、S&PはPDVSAの長期格付けをBB-から一段階下のB+に引下げた。S&Pの発表によると、引下げの主な理由は次の通り。
  - 昨年後半の原油価格下落と政府への納税負担による資金繰り悪化
  - PDVSAの資金繰り、サプライヤーに対する債務履行の意志及び政府による支援見通し等に関する不確実性の増大
  - 財務情報発表遅延による種々不確実性の助長
  - 原油生産量及び埋蔵量にかかる同社発表と外部機関統計との不一致

- S&Pはこの日、ベネズエラ最大の電力会社、カラカス電力(EDC)<sup>1</sup>の格付けについても同様に一段階引下げてB+とした。ベネズエラ政府の格付けについては変更はない由。
- 一方、Fitchはサービス企業への未払い債務問題について本年5月、格付けの変更事由にならないと発表している。また、Moody'sは、PDVSAは手元資金保全のためにサプライヤーに対する支払いを遅延していると分析、債務履行のための現金は十分にある、との見解を示している<sup>2</sup>。

### 3. 日本企業6社がベネズエラのアルミ精錬事業から撤退へ

- ベネズエラのアルミ精錬事業 Venalum に出資していた昭和電工、神戸製鋼所等の日本企業6社は同事業から撤退する方針を決めた。9日、日本企業を代表する関係者が明らかにした。
- Venalumはベネズエラのガイアナ公社(CVG)<sup>3</sup>が80%、日本企業6社が20%を出資する合弁会社で、日本のアルミ地金需要の5~10%を賄う重要拠点だった。CVGは輸出より国内市場優先を義務付けている国内法を理由に、地金の日本向け価格の引上げ及び輸送・保険等の諸費用負担を要求。価格交渉がまとまらず、同事業では08年1月から対日輸出を停止していた。
- 関係者等によると、当該日本企業は現在合弁解消と株式の売却でベネズエラ側の合意を大筋で得ている由。

### 4. 議会在石化セクター国有化にかかる法案を承認

- 6月16日、議会はベネズエラの石化セクターにおいて、民間企業の持分を50%未満とする法案につき第二回目の審議を終え、これを最終承認した。大統領の署名及び官報への掲載を以って新法が施行される見通し。
- 今般の石化部門に対する措置は、チャベス大統領が推進する国家の戦略的産業を対象とする統制強化の一環として実施された模様。
- 法案提出の中心人物、Angel Rodriguez エネルギー鉱山委員長は、「国内経済の戦略部門を国家が統制することは、我が国の政策である。新法により石化セクターの法制度は石油セクターの法制度の内容に沿ったものとなる。」と説明している。
- なお、Rodriguez氏によると新法導入に伴い、ベネズエラの石化セクターに参画する企業向けに、一定の区域内において期間限定の免税、減税等のインセンティブを新たに付与する計画が検討されている模様。詳細については別途法律が制定される見通し。

以上

<sup>1</sup> EDCは2007年1月に国有化が決まり、同年2月、PDVSAが主要株主だった米AESの保有株等を買収。現在同社株式の90%以上をPDVSAが保有している。

<sup>2</sup> Fitch、Moody'sによるPDVSAの格付けは各々B+、B1。

<sup>3</sup> 鉱業・重工業部門を担う国営企業。

本レポートは発表時の最新情報に基づいて作成されておりますが、情報の正確性又は完全性を保証するものではありません。また、レポートの内容は今後予告なしに変更されることがあります。予めご了承下さい。